

大型商業施設の呼び込みはやめろ！

京都市中央卸売市場第一市場の施設整備に伴い、七条通りに面した4,000㎡の土地を「賑わいゾーン」と位置づけ、商業施設とホテルの複合施設を呼び込む計画です。2000年に大店法が廃止されて以降、大型商業施設の出店で、商店街や小売商店は激減し、地域経済が疲弊しています。エリア全体の活性化につながるどころか、周辺商店街に大打撃になることは明らかです。大型店呼び込みよりも、地元商店街への支援こそ必要です。



山田 日本共産党 京都市議員 こうじ

まちかどの
元気印

右京図書館跡地が マンションに！

サンサ右京に右京図書館が移転し、太秦映画村の正面にあった右京図書館が、平成20年に閉鎖されていました。もともと図書館は京都市民の教育財産であり、公的活用が求められます。ところが京都市は大阪の大手不動産会社に売却してしまいました。財政が大変、資産有効活用だと、市民の大切な財産の安易な売却は中止し、公的活用こそ必要です。



不動産業者に売却された旧右京図書館跡

高さ規制緩和は 見直しを！

山ノ内浄水場跡地への京都学園工学部棟建設に伴い、高さ規制20メートルから31メートルへ地区計画を変更しようとしています。説明会では、「京都市の景観政策で高さ20メートルと規制されているのになぜ緩和するのか」「現在20メートルの建物が建ったことにより景観が失われている」など、危惧する声が出されました。



京都学園工学部棟予想図

安全・安心の まちづくりに全力！

地域のみなさんとまちかどウォッチング。歩道などの段差の解消や、点字ブロックの整備、欄干が低く危険な橋の改善、公園のトイレの改修、道路標識の設置、太陽光で見えにくい信号機の付け替えや改善など、数多く取り組みました。



欄干のなかった危険な橋に欄干を設置



見通しの悪い細街路にカーブミラーを設置



太陽の光線で見にくい信号機をLEDに交換

高すぎる学費の引き下げを！ 給付制奨学金を！

高すぎる学費で、今や2人に1人が奨学金を借り入れるなか、卒業後、多額の奨学金が返済できず、自己破産に陥るなど、若者が苦境に立たされ、大きな社会問題となっています。



LDA京都25日宣伝(二条駅)

「LDA-KYOTO」(生きやすい京都をつくる全世代行動)のみなさんと毎月25日、シール投票や学費の引き下げ、給付制奨学金の創設を求める署名・若者アンケートに取り組んでいます。

